

15年4月▷16年3月期

最新

県内400社 速報版!

# 完成工事高ランキング

建設200社・電気100社・管100社



## 田中建設が5年ぶりトップ

### 通算2回目 完工高は86・6億円

建通新聞社では、直近1年間(15年4月～16年3月決算対象)の完成工事高調査を実施し、県内建設業者400社を対象としたランキング(速報値)を行った。このランキングは、完成工事高に基づき建設(土木・建築)200社、電気100社、管100社の順位付けを行ったもので、建設工事業200社の合計完成工事高は2771億6093万2000円、電気工事業上位100社の合計は367億0938万1000円、管工事業上位100社の合計は376億6336万1000円となった。合計完成工事高は前年度に比べ、建設工事業は4億2238万8000円(0・15%)増、電気工事業は4億4256万4000円(1・2%)増、管工事業は3億5305万1000円(0・9%)の減。

また、平均利益率では、建設工事業が1・78%(前年度比0・27%増)、電気工事業は3・96%(同1・03%増)、管工事業は1・16%(同0・01%減)となっている。本調査は、県土整備部に提出された決算書等届出書に基づき、利益率(税引後当期利益高を合計売上高で除算し算出)、資本金、職員数などを加えて完成工事高順(ランキング付けしたもの)で、暑中特別企画の一環として90年度から毎年実施している。決算期の都合上、届出書の提出が遅滞している一部企業については調査票形式により直接回答を得た。また、決算期変更や調査期日までにデータが得られなかった企業については、やむなく割愛した。公式なデータが出揃い次第、「確定版」として改めて掲載する。

特に小又建設は、完成工事高が前期に比べ30億1000万円増加し、順位も前回30位から7位にジャンプアップした。上北建設も、完成工事高を前期から14億2000万円上積みするなど、前回の21位から10位に順位を上げ、トップテン入りを果たした。

また、上位10社には入らなかったが、寺下建設、阿部重組、経商事、村上組らが完成工事高を10億円以上伸ばし、順位を大きく上げた。

トップテン入りした企業の合計完成工事高は582億2282万円、平均利益率は2・39%となった。前期に比べ、完成工事高は16億7502万5000円減少し、4年ぶりに前年を下回った。一方、平均利益率は0・47%上昇した。

最新完成工事高調査の結果、今回の建設工事業のトップに輝いたのは田中建設(十和田市)。田中大文社長だった。15年9月決算において86億6492万3000円を達成。11年ランキング以来5年ぶり、通算で2回目となるトップの座を獲得した。今期の完成工事高は、前期決算に比べ26億4485万5000円(43・9%)増と大幅に上積みした。

同社の今期完成工事高の内訳を見ると、土木一式が17億6223万2000円(前期比約2億1000万円増)、建築一

式は59億0102万1000円(同約18億4000万円増)、その他は10億0157万円(同約5億8000万円増)となった。主力の建築一式工事で前期から3割以上伸びつつ、土木一式工事も堅実に完成工事高を増やすなどした結果、見事に県内ナンバーワンを勝ち取った。

丸井重機が2位、3位は福萬組に

田中建設に次ぐ2位につけたのは丸井重機建設(十和田市)で、完成工事高は77億0379万円(前期と同数となったものの、前回順位3位から1ランクアップした。1位の田中建設との差は9億6113万3000円だった。3位は福萬組(十和田

建設工事業上位200社の平均利益率は1・78%で、前期に比べ0・27%上昇し、2年ぶりに改善した。

平均利益率 **1・78%で2年ぶり改善**

収益性トップは平山建設

2位は脇川建設工業所(深浦町)で、利益高2億2418万円で利益率は11・2%。3位は吉川建設(弘前市)で、利益率は9・7%。利益高は8276万9000円だった。二桁の利益率を達成した企業がなかった前期に比べ、今期は二桁の利益率を達成した企業が現れるなど、収益性が改善に向かった。

利益率上位20社 (単位:%)

順位	会社名	所在地	利益率
1	平山建設	中泊町	12.2
2	脇川建設工業所	深浦町	11.2
3	吉川建設	弘前市	9.7
4	兼建興業	弘前市	9.1
5	ハンモットホーム	八戸市	8.8
6	竹内組	中泊町	8.5
7	武田建設	青森市	8.4
8	丸重組	鯉ヶ沢町	8.1
9	日野建ホーム	青森市	8.0
9	浜中土木	むつ市	8.0
11	アサヒ建設	弘前市	7.6
12	管我産業	八戸市	7.2
13	桜庭建設	黒石市	6.4
14	川村土木	五戸町	6.2
15	山田組	三戸町	5.8
16	下館組	八戸市	5.7
17	大進建設	青森市	5.5
18	ホリエイ	深浦町	5.4
19	今野建設	八戸市	5.3
19	猪股建設	弘前市	5.3
200社平均			1.78

## 暑中お見舞い申し上げます

平成28年 盛夏

### 日本の街を支える

「ジャパンパイル株式会社」は、80年以上にわたって、全国の基礎建設に携わり、日本の複雑な地盤を知りつくした建設基盤の総合企業として、年間5,000件以上の基礎工事を行っています。

豊富な実績と高度な技術力により、日本の人々にいつまでも安心して生活していただくために、社会に貢献し続けたいと思っています。





土木工事 上位50社

建築工事 上位50社

Table with 5 columns: Rank, Company Name, Previous Rank, Location, and Construction Completion High. Lists top 50 civil engineering firms.

Table with 5 columns: Rank, Company Name, Previous Rank, Location, and Construction Completion High. Lists top 50 construction firms.

土木 鹿内組が2年連続首位

小又、寺下が躍進
今回のランキング調査で土木一式の完成工事高トップは鹿内組(青森市)で、2年連続でトップの座に輝いた。完成工事高は33億1712万1000円、前期に比べ6億1314万6000円(22.6%)増加。土木一式のトップ獲得回数を通算19回目に伸ばした。

建築 ハシモトホームV5

2位福萬、3位田中建設
建築一式のトップはハシモトホーム(八戸市)。完成工事高は64億3470万円減少したものの、順位を前回から一つ上げた。

率にして187%の大幅増で、順位も前回の43位から大きく伸ばした。4位以下では、田名部組が完成工事高を2倍以上増やし、順位を前回の24位から5位に上げた。9位の寺下建設も前回の44位から躍進した。土木一式上位50社の合計完成工事高は723億0333万円、前回は0194万8000円。前期に比べ13億6399万4000円下回ったが、順位は前回から変動しなかった。3位は田中建設(十和田市)で、完成工事高は59億0102万1000円、前期から18億4742万2000円上積み、順位を前回から一つ上げた。4位以下では、経商事、阿部重組、小坂工務店が順位を大きく上げてトップテン入りを果たした。マルノ建築設計や田中組ら常連組もトップテン入りした。建築一式上位50社の合計完成工事高は908億8053万3000円、前期に比べ26億6622万5000円(2.8%)減少したことにより、3年ぶりに前年を下回った。



暑中お見舞い申し上げます

平成28年 盛夏

Hi-jet ARC工法 煙突アスベスト除去. 株式会社 藤林商会. Includes a diagram of the Hi-jet ARC process and contact information.

橋梁工事の便利屋 ダイシン建装. 総勢40人の機動力で直接施工(格安で工期短縮). Includes a list of services and contact information for Daisin Construction.



05年以降の完工高ランキング上位10社の推移

(単位/千円)

Table with 12 columns (Ranking 1-12) and 12 rows (Year 05-16). Columns represent years from 05 to 16. Rows represent ranking positions from 1 to 10. Each cell contains a company name and its completion value in thousands of yen.

完工高伸び幅上位20社

(単位/千円)

Table with 4 columns: Rank, Company Name, Location, and Completion Value Increase. Lists the top 20 companies for completion value increase.

建設工事業200社のうち、前期決算に比べ最も完成工事高を伸ばしたのは小又建設(七戸町)だった。前期から30億1483万円増、率にして144.5%アップした。土木一式で約16億8000万円、建築一式で約3億8000万円アップしたことが、伸び幅の急激な増加につながった。

伸び幅2位は田中建設(十和田市)。前期に比べ26億4485万5000円増、率にして43.9%上昇した。建築一式が大きく伸びたことが主な要因となった。

3位は寺下建設(八戸市)で、伸び幅は16億8825万4000円。率にして83.1%増加した。土木一式の完成工事高の大幅な増加により、伸び幅トップスリーに入った。

4位以下では、澤田建設が12億円余増加し、建設工事業ランキングでも前回の135位から42位に急伸した。升澤組は約8億5000万円増加し、前回の121位から53位上がった。

伸び幅 小又建設が144%アップ 田中、寺下も増加

最近10年の上位推移

十和田勢の安定さ際立つ

04年以降の完成工事高ランキング上位10社の推移を見ると、田中建設、福萬組、丸井重機建設の3社は安定してトップテに顔を連ねている。また、土木一式と建築一式のトップである鹿内組とハシモトホームの2社も順当にランクインしている。また、田中組と田名部組も十傑入りが続いている。

また、今回は小又建設が新たにトップテン入りしたほか、上北建設が12年3月期決算以来4年ぶりの上位10社入りとなった。マルノ建築設計や齋藤建設、岡山建設はトップテン入りを目指した。

本紙が調査開始した90年以降の26年間を見れば、首位獲得回数最多の企業は丸井重機建設で、02-06年度の5連覇や08-10年度の3連覇を含め、通算14回にわたってトップに立っている。次いで、4連覇を含む通算7回にわたって首位を獲得した福萬組が続ぎ、この十和田勢2社が26年間のうち21回にわたってトップを分け合っている。

また、鹿内組が2回、寺下建設と田名部組がそれぞれ1回、首位獲得を果たしている。田中建設が今回首位に輝いたことから、首位獲得回数が2回となった。

お断り 堀江組、弘新建設については、調査期日までにデータが得られなかったため、やむなく割愛した。最新データが分かり次第、「確定報」として後日掲載する。

また、今回は小又建設が新たにトップテン入りしたほか、上北建設が12年3月期決算以来4年ぶりの上位10社入りとなった。マルノ建築設計や齋藤建設、岡山建設はトップテン入りを目指した。

本紙が調査開始した90年以降の26年間を見れば、首位獲得回数最多の企業は丸井重機建設で、02-06年度の5連覇や08-10年度の3連覇を含め、通算14回にわたってトップに立っている。次いで、4連覇を含む通算7回にわたって首位を獲得した福萬組が続ぎ、この十和田勢2社が26年間のうち21回にわたってトップを分け合っている。

また、鹿内組が2回、寺下建設と田名部組がそれぞれ1回、首位獲得を果たしている。田中建設が今回首位に輝いたことから、首位獲得回数が2回となった。

暑中お見舞い申し上げます

平成28年 盛夏

一般社団法人

青森県測量設計業協会

会長 齋藤 敏光 外会員一同

青森市中央1丁目1番8号 TEL 017-735-2857

一般社団法人

日本補償コンサルタント協会 東北支部青森県部会

会長 斉藤 春男 外会員一同

青森市中央1丁目1番8号 TEL 017-777-6799

一般社団法人

青森県建設コンサルタント協会

会長 佐藤 和昭 外会員一同

青森市中央1丁目1番8号 TEL 017-735-6467



ココロのある技術を伝えたい

株式会社 溝口電気

代表取締役 溝口 秀秋

本社 〒031-0801 八戸市江陽五丁目4-28 ☎0178(22)1104 FAX0178(45)3707 E-mail:office@mizoguchidenki.com 三菱製紙 〒039-1161 八戸市大字河原木字青森谷地 三菱製紙(株)八戸工場内 出張所 ☎0178(29)2611 FAX0178(29)2612

既製杭高支持力埋め込み工法 SUPERニーディング HybridニーディングII (国土交通大臣認定:高支持力) 住宅用杭圧入工法 H型PCパイプ H-API工法 (建築技術性能証明取得)

株式会社 アオモリパイル

代表取締役 地代所 久 恭

本社 〒031-0072 八戸市城下一丁目17-20 TEL0178(24)1115 仙台支店 〒980-0014 仙台市青葉区本町一丁目12-30 TEL022(721)5885 青森営業所 〒038-1305 青森市浪岡大字杉沢字井ノ下76-49 TEL0172(69)2181 秋田営業所 〒010-0904 秋田市保戸野原の町11-40 TEL018(864)8485